

# 改憲・軍拡にストップ

## 総がかり実行委 国会前行動

総がかり行動実行委員会などは19日、参院選が終わってから初となる国会前行動を衆院第2議員会館前で取り組みました。

(主催者発表)の市民が集まり、各野党の代表も参加。自民党などによる改憲や軍拡の動きをストップさせるため、「私たちはさら

に力をあわせよう」とアピールしました。

主催者を代表して、菱山南帆子さんがあいさつ。参院選は悔しい結果となり、「市民と野党の共闘が必要



改憲許すなと集まつた人たち。右手前は、訴える田村智子副委員長=19日、衆議院第2議員会館前

など「いうことが明らかになりました」と指摘。その上で、岸田政権は国会の議論で「うるさい」と語り、「うれしかった

だといふことが明らかにならぬまま、安倍元首相の国葬で伊波洋一さんが勝利したことを報告。「玉城デニー」こと吉田晴美衆院議員とともに、名護市辺野古への米軍新基地建設は反対だと言い続けます

】

野党から、日本共産党的田村智子副委員長、立憲民主党的吉田晴美衆院議員、社民党的福島瑞穂党首がスピーチしました。

田村氏は、国民に弔意を押し付ける、安倍元首相の国葬は「反対だと表明し、「他にも国会で議論すべきことが山積みです。市民のみなさんと対話しながら、改憲阻止、暮らし守れの声を広げましょう」と呼びかけました。

主催は、総がかり行動実行委員会改憲NO-1全国市民アクションです。

おかしくことは許さないといふ「訴え続けよう」と述べました。

さまざまな立場の市民が

訴えました。オール沖縄会

議の福元勇司事務局長はオ

ンラインで参加し、参院選

で伊波洋一さんが勝利した

ことを報告。「玉城デニー

沖縄県知事とともに、名護

市辺野古への米軍新基地建

設は反対だと言い続けます